



内田直之が、「考えたこと」「感じたこと」「学んだこと」「行動したこと」を皆様にお伝えする紙上ブログです

ボランティア・学生インターンを募集しています!メールやお電話で、お気軽にお問い合わせ下さい。



Twitter Facebook YouTube



# 区議会議員って どうやって 選ぶの?

## 区議会の役割と課題

統一地方選挙が目前となってきました。そこで今回は千代田区議会議員を3期10年務めた自らの経験を基に、区議会議員についてお話したいと思います。

ご存知の通り、地方自治体は首長(区長)と議員をそれぞれ住民が直接選挙で選ぶ二元代表制です。議会が立法機関、首長(区長)が執行機関と地方自治法に明確に位置付けられています。そのなかで区議会は「予算の決定」や「条例の制定」「議案の審議」など政策決定に関する権限を持っています。区民の代表として地域の課題に対する「解決策の提言」や「区民との対話」「情報発信」更には「行政の監督・評価」等の役割も求められています。

一方、区議会の課題としては、予算案や条例案などの政策は、殆どが執行機関から提案されており、議会は立法機関として機能していないのが現状です。もちろん、区議会でも真摯に議案の審議を行っていますし、特に最大会派であった私達は、日頃から執行機関との議論を通じ、修正案を提示するなどの活動も行っていました。しかし、区民の皆様には見えづらく、執行機関の追認機関に甘んじているとの指摘も謙虚に受け止めなくてはなりません。また、10年間の議員活動を通じて、もっとも痛切に感じる事は、議員同士の議論の場があまりに少ない事です。議案の殆どが執行機関から提案されるので、議員が質問し区職員が答弁する構図となる為です。議員が議案を活発に提出できる様になれば、結果的に議員同士の議論も増えると思われれます。

## 区議会議員に求められるものとは?

私は以前より、地方分権の時代を迎えこれからの区議会議員には「高度な知識と見識、政策立案能力や問題解決能力」が必要と訴えてきました。そして、その政策は総花的ではなく専門的な具体策が必要です。各議員がそれぞれ専門的な分野でプロフェッショナル化する事により、より活発で専門的な議論ができると思います。私はその為に明治大学公共政策大学院に通い、修了後も客員研究員や研究室OBとして継続して学んで参りました。

また、意思決定プロセスをより効率良く透明性を高くする為には、政党化が必要です。千代田区議会では殆どの議員が政党に所属しています。政党政治は、議会での意思決定や議決に於いてその立場が明確となります。議論の方向性が明らかになる事により、議会運営の円滑化も図れます。また各政党の立場が明確となるため、区民の皆様にも分かりやすく、更には政治的多様性を促進することも出来ると思います。以上のように、地方議会における政党政治は、議会の効率性、有権者への情報提供、政治的多様性などの点で重要な役割を果たすと言えます。

## Think

### 具体的にはどうやって選ぶの?

松田馨氏は著書「残念な政治家を選ばない技術」のなかで「自分の代弁者としてふさわしい人物がそこに含まれているかどうか」、出来れば「その議会の構成に何が足りないか」までを考えたいと指摘されています。

自分の代弁者と成り得るかを判断する場合、私はまず初めに「候補者のプロフィール」をしっかり読んで頂きたいと思います。どの大学や専門学校で何を学んだのか、どの様な仕事を通じてキャリアを積んできたのか、また、仕事以外の活動や趣味なども意外と参考になると思います。次に、どの様な実績を残したか、どの様な政策を掲げているのかも重視して欲しいと思います。そして最後に、過去の問題発言や問題行動などはないのかも確認が必要です。議員には高い倫理観と道徳性が求められています。政務活動費の不正使用や、議会の秩序を乱す行動や発言を繰り返しては、区民の信頼を得ることは出来ないのではないのでしょうか。

先にも述べましたが、地方議会でも政党政治は重要な役割を持っています。政党はそれぞれ独自の政治的理念や主張を持っており、有権者が政治的選択を行う際の情報提供の役割を果たしています。言い換えれば無所属の候補者は、政治的主張を明確に提示できていないとも言えます。



以上、統一地方選挙はもうすぐとなりました。私自身の経験からお話しさせて頂きました。少しでも参考になれたなら幸いです。いずれにせよ、まずは選挙に行ってみましょう!

- ① 「千代田のまちづくり」に全力で取り組みます。
- ② 皆様からの「ご相談」に迅速にご対応します。
- ③ 活動レポート「FORWARD」を定期的に発行します。
- ④ 「タウンミーティング」を定期的に開催します。
- ⑤ 国、東京都、千代田区をしっかりと「繋いで」参ります。

## 内田直之 5つのお約束



## Action

### 外濠公園総合グラウンドがリニューアル!

平成27年の千代田区議会において「外濠公園総合グラウンドの人工芝化、多目的化」を提案させて頂き苦節8年、ついに令和5年4月より運用開始となります。

一部の反対する議員には手を焼きましたが、多くの区議会議員や区職員のご尽力に感謝致します。水はけが悪く、デコボコで雑草が生い茂り、年間150日も使用できなかった酷いグラウンドが、年間を通じて多目的に利用できる、環境に配慮された素晴らしいグラウンドに生まれ変わりました!



## Study



### 区議会ウォッチ(予算特別委員会)

予算特別委員会は議員全員で構成され、樋口区長や坂田副区長をはじめ全ての部課長が出席する大きな委員会であり、2週間にわたり集中審議が行われます。予算案の審議と議決は、区議会にとって最も重要な政策形成のプロセスであり、予算特別委員会は大変重要な委員会と言えます。

この委員会の主催者である委員長は、3期目の永田壮一議員(自民党幹事長)が務めています。DXやスマートシティの推進、区民生活や健康維持の支援など、令和5年度の各会計予算について、しっかりと審議して行きたいと抱負を語られていました。



## Sense



## 世界の街歩き

 台北(中華民国)  
人口 265万人  
面積 272km<sup>2</sup>

新型コロナ対策の規制緩和により海外渡航が出来るようになりました。そこで、再開後初めての海外都市として、今回が3回目となる台北市を訪問して参りました。台北市都市圏は、産業クラスターの集積、科学技術分野の人材育成などにより、IT産

業の知的集約に成功していることで有名であり、都市戦略研究所が発表している「世界の都市総合力ランキング2022」では世界第36位と評価されています。

また、歴史豊かな台北市には、日本統治時代の建築が数多く残されています。総統府や国立台湾博物館などの大規模建築から、日本風の家屋が建ち並ぶ青田街や先日オープンした刑務所官舎をリノベーションした榕錦時光生活園区まで、日本人にとっては懐かし居心地が良い空間が、市内至る所で保存・活用されています。

世界で最も親日的と言われている台湾の人々。今回も台北の皆様には本当に親切にいただき、穏やかに過ごすことができました。

一方、残念ながら台湾有事を巡っては緊張が高まっています。台湾は与那国島の僅か110kmの近さに位置しており、日本にとっても対岸の火事では済まされません。普段から日米台が情報を共有できる体制を構築し、東アジアの平和に貢献しなければならぬと改めて感じました。

清水祥彦  
神田神社宮司  
×  
内田直之

まちづくりに関わる著名な方々と、内田直之との対談を連載でご紹介します。第4回目のゲストは、神田神社の清水祥彦宮司にご登場いただきます。



新しい文化とのコラボレーションにも積極的に取り組まれていますね

少しでも社会に貢献できる神社の体制を構築したいと考えています

古くから地域コミュニティに深く関わってきた神田明神

内田直之(以下、内田)：公私ともに大変お世話になっております。明治大学大学院の修士論文を書く際に清水宮司に頂いた「神田明神史考」は大変参考にさせて頂きました。長い歴史をもつ神社と聞いており、代々の氏子として大変誇らしく思っています。まずは神田明神の歴史などを教えて下さい。

清水祥彦宮司(以下、清水宮司)：正式には神田神社で、今から約1300年前の天平2年(730)年に創建された江戸で最も古い歴史を持ち、神田日本橋を氏子とする江戸を代表する神社です。ご祭神として、大己貴命(だいきく様)、少彦名命(すくひな様)、平将門様の三柱の神様をお祀りしています。そして代々、人々から江戸総鎮守と称えられてきました。

内田：江戸時代から続く神田祭は、地域のみならず日本三大祭として全国的な人気を誇ります。今年も4年ぶりとなり本当に楽しみですが、「コロナと共生したお祭りの開催になるのでしょうか。」

清水宮司：政府は5月8日に今の「2類相当」から季節性インフルエンザと同じ「5類」に移行する方針を決定しました。ですから神田祭は5月13、14日に神輿宮入が実施される予定です。4年ぶりともなる氏子の皆さんはマスクを着用せずに神輿を担げると喜んでいますが、私は、「コロナを過度に恐れるのではなく、少しでも元の日常生活に戻して、これまで人と人が孤立して分断されてきた生活から人と人が助け合い支え合う信頼の心を神田祭で取り戻すことが大切だ」と考えています。

伝統、文化を守りながら

新たなカルチャーを発信

内田：江戸の総鎮守と称えられ、古くから地域コミュニティに深く関わってこられました。神田明神自体が居場所であり、地域住民の拠点としての役割を持っています。今後も、地域の人々が集い、つながり、交流する場としてあり続けて欲しいと思います。

清水宮司：コロナ禍の閉塞した状態を少しでも打破するために、新たに社団法人「千代田中央文化交流推進機構」を立ち上げさせて頂きました。神田神社の文化交流館を基盤として地域活性化や文化芸術の支援などを神田神社の創建1300年記念事業

業と連携して、積極的に進めて社会に貢献して参りたいと考えています。

内田：神田明神は大変歴史のある古社にも関わらず、これまでサブカルチャーなど新しい文化とのコラボレーションにも積極的に取り組まれています。伝統文化を守りながら新たなカルチャーを創造、発信する難しさを教えて下さい。

清水宮司：神田明神には、秋葉原地区をはじめ先端文化を有する氏子エリアが広がっています。ですから神社も「伝統と革新」をテーマに、これまで諸事業を進めて参りました。新しいものが好きな江戸っ子ならではの心意気もあり、氏子の皆様には柔軟にご理解を戴いて参りましたが、やはり伝統に強い拘りを抱く方々もおられますので、バランスに配慮しながら諸事を進めています。

内田：これまで様々な取り組みにより、地域社会に貢献されていることが良くわかりました。最後に、新たな取組みについて教えて下さい。

清水宮司：神社はその長い歴史を通して、常にサステイナブルな文化を継承してきました。また江戸の町と人々には、「いただきます」がそうさまで「もったいない」をはじめとする言葉に象徴される様々な持続可能なシステムや考え方が受け継がれています。令和12年は国連が定めるSDGsのゴールであると共に、神田神社の創建1300年記念の節目でもあります。それに向けて少しでも社会に貢献できる神社の体制を構築したいと考えています。

神田明神は、地域コミュニティや伝統文化の継承、地域経済の活性化、社会課題の解決など、様々な面で重要な役割を果たされてきました。これからも地域のシンボルとして、多くの人々に愛され、時代に合ったまちづくりを牽引して頂きたいと思っております。清水宮司には改めて御礼を申し上げます。ありがとうございました。



清水祥彦 神田神社宮司  
昭和35年6月生まれ、國學院大学卒業。鶴岡八幡宮を経て神田神社に奉職。平成28年、東京都神社庁副庁長就任。令和元年5月、神田神社宮司就任。趣味は読書。

活動フォトギャラリー



タウンミーティング2022  
千代田区内4ヶ所にタウンミーティングを開催しました。厳しい質問も多く、大変勉強になりました。

クリスマスフォレスト  
「クリスマスフォレストin芝公園」のオープニングセレモニーに参加しました。



パブリックビューイング  
ワールドカップカタール大会の「日本vsコスタリカ戦」のPVを神田スクエアにて開催しました。

内田直之のゴルフコンペ  
3年ぶり14回目となる「FORWARD杯」を快晴の穴戸ヒルズCCにて開催しました。



岸田文雄総理大臣  
義父 内田 茂 の葬儀にご参列下さいました御礼に、首相官邸を訪問いたしました。

Action

全国神宮24社めぐり

全国には8万を超える神社がありますが、その中でも格式の高いお社に与えられるのが「神宮」です。全国に24社あり、皇室の祖神をお祀りしているのが6社、歴代天皇をお祀りしているのが12社、皇室に所縁の深い祭神をお祀りしているのが6社あります。最近参拝できた全国の「神宮」をご紹介します。

「宇佐神宮」

大分県宇佐市にある、緑豊かで自然に囲まれた美しい神社です。主祭神は八幡大神(はちまんおおかみ)、比売大神(ひめおおかみ)、神功皇后(じんぐうこうごう)であり、725年に創設されました。全国に約4万社あまりある八幡宮の総本社として、石清水八幡宮、宮崎宮と共に日本三大八幡宮のひとつとされています。八幡造といわれる上宮本殿3棟や宝物館にある孔雀文馨は国宝に指定されています。二礼四拍手一礼を作法としていますのでご注意下さい。



「英彦山神宮」

主祭神は天忍穂耳尊(あめののおしほみのみこと)。英彦山は古来より神の山として信仰されていた霊山で、中世以降、修験道の道場として栄えました。北岳・中岳・南岳の3峰で構成され、絶景の登山コースとなっています。

「赤間神宮」

下関市にある、壇ノ浦の戦いにおいて入水し崩御された安徳天皇をお祀りしている神社です。かつては阿弥陀寺と呼ばれ、耳なし芳一の舞台としても有名です。竜宮城を彷彿させる赤と白の美しい水天門が関門海峡を望んでいます。

Column

Profile

内田直之(うちだ なおゆき)

1964年、熊本市生まれ B型。  
国立有明高専建築学科を卒業後、トステム株式会社(現LIXIL)に入社。事業企画室長や商品企画室長、多くの開発プロジェクト責任者に就任。2011年より千代田区議会議員を3期10年勤め、議会運営委員長や予算特別委員長、会派では幹事長、政調会長を歴任。2021年東京都議会議員選挙に立候補するも次点にて惜敗。一級建築士。

●学歴  
国立有明高専建築学科 卒業  
明治大学公共政策大学院 修了

●職歴  
トステム株式会社(現LIXIL) 25年間勤務  
U&D・パートナーズ一級建築士事務所 代表

●所属団体  
一般社団法人 千代田区サッカー協会 会長  
千代田区ラグビーフットボール協会 副会長  
千代田区軟式野球連盟 顧問  
千代田区相撲連盟 顧問  
千代田区ゲートボール協会 顧問  
明治大学 校友会千代田区地域支部 副支部長  
社会保険労務士会 千代田統括支部 顧問  
公益財団法人 京葉鈴木記念財団 顧問  
自民党東京都支部連合会 都政対策副委員長  
一般社団法人 東京建築士会